

(仮称)宇都宮市新斎場整備・運営事業に係る財政負担の縮減について(変更)

平成19年3月31日付で公表いたしました,本事業における財政負担の縮減結果について,以下のとおり変更になりました。

変更の理由

用地の一部(募集要項修正版の要求水準書(別紙1 事業区域図)で示した「用地B」)について,特別目的会社(SPC)による施工及び維持管理に変更したため。

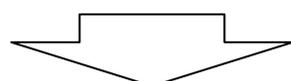
財政負担の縮減結果

本事業の契約締結時における財政負担について,市が直接実施した場合と,PFI事業として実施した場合との比較(VFM)は,事業期間全体を通じて,24.6%縮減する結果となった。

【変更前】

(単位:千円)

	項目	市が直接実施	PFI事業として実施	VFM(%)
平成19年2月20日	優先交渉権者の決定時	13,861,599	10,465,732	24.5%



(VFMが0.1%増加)

【変更後(用地B追加)】

(単位:千円)

	項目	市が直接実施 ()内は増減額	PFI事業として実施 ()内は増減額	VFM(%)
平成19年5月21日	仮契約の締結時	13,930,234 (68,635)	10,504,619 (38,887)	24.6%

注) VFMの算定にあたっては,歳出額と使用料収入等の歳入額を差し引いた上で現在価値換算を行った。また, に関しては,提案価格から市が直接実施した場合と同条件の歳入を差し引いたものを現在価値換算したもの。